

[035]九州人類学会報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2341042>

出版情報 : 九州人類学会報. 35, 2008-07-12. Kyushu Anthropological Association
バージョン :
権利関係 :

『九州人類学会報』投稿規定

1. 本誌は九州人類学研究会の機関誌である。本会会員であれば自由に投稿できる（共著の場合、著者の1名以上は本会会員であることとする）。ただし、会費滞納の場合、審査および掲載をしない場合がある。本誌に掲載された論文等の著作権は、九州人類学研究会に所属する。
2. 投稿できるのは、人類学研究の発展・普及という本会の主旨に沿う論文および研究ノートで、日本語または英語で書かれた、未発表のものに限る。原稿は下記の執筆要項にしたがって作成すること。
3. 原稿の枚数は次の通りである。（長さは400字原稿用紙換算。図表、註、引用文献を含む。）
論文：50枚程度。
研究ノート：30枚程度。
4. 論文および研究ノートには、3-5語程度のキーワードをつける。
5. 本誌は学術研究にふさわしい水準を保ちうるように査読の制度をおく。論文および研究ノートは、編集委員ないし編集委員が委託した匿名の審査委員によって査読は行われる。投稿の採否は編集委員会において決定する。
6. 原稿は、所定の締め切り日（3月31日必着）までに、下記の編集事務局宛に送付すること。

【執筆要項】

1. 原稿は、汎用的なワードプロセッサ（マイクロソフトワード、一太郎、ないしリッチテキスト形式）で作成・印字されたものとする。
2. 最初の投稿は、A4版の用紙に40字×30行程度で印字したプリントアウトおよび電子媒体（CD-R、フロッピーディスク等）を郵送すること。審査中および審査終了後も、投稿された原稿は返却しないので、控えをとっておくこと。原稿の冒頭は、タイトルだけで、執筆者名・所属は記載しない。ページ数は印字する。種別（論文であるか研究ノートであるか）、タイトル、執筆者名、所属、連絡先、使用ワードプロセッサ（ソフト）名を明記した別紙を添えて提出すること。
3. 投稿はe-mailの添付ファイルのみでも受け付ける。その場合でも、上記2と同じ要領で原稿を作成した上で、種別、タイトル、執筆者名、所属、連絡先、使用ワードプロセッサ名を書き添えて送付すること。
4. 掲載が許可された最終原稿は、執筆者名と所属も記載したうえで、上記2と同じ要領で作成したものをe-mailの添付ファイルにて事務局宛に送るか、ファイルを保存した電子媒体（CD-R、フロッピーディスク等）を郵送すること。印刷終了後も原稿と電子データファイルは返却しない。
5. 原稿全体の形式的な構成、本文の表現、図表、引用、註、文献の記載法は、『文化人類学』（日本文化人類学会）に準ずる。図表は該当箇所にあらかじめ挿入するか、挿入箇所を指示する。
6. 製本時の印刷書式は編集事務局が定めるものとし、原則として著者による責任校正を1回だけ行う。査読制度を設けているため、校正の際、誤字・脱字の訂正以外は認められない。

2007年11月30日

九州人類学研究会編集委員会

提出先およびお問い合わせ

〒812-8581

福岡市東区箱崎6-19-1

九州人類学研究会事務局 後藤 晴子

電話/ファクシミリ：092-642-2424

e-mail: religion@lit.kyushu-u.ac.jp